

# 土浦市民のごみ減量大作戦

土浦市には約14万人が住んでおり、毎日たくさんのごみが出されています。皆さんの協力もあり、ごみの排出量は平成24年度から減少傾向にあります。平成28年度についても前年度より減っていますが、全国の平均値と比べると、未だにとても多い状況になっています。ここで土浦市のごみの現状を再確認し、今後ごみを減らしていくための方法について考えてみませんか。

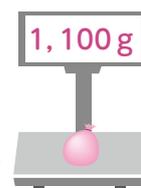
環境衛生課(☎826-1111 内線2492)

## ◎ 1年間のごみの量

土浦市で1年間に出されるごみの量は…  
(平成28年度)



1人が1日に出すごみの量は…  
(平成28年度)



全国平均  
およそ940g

## ◎ ごみ処理の費用

ごみの処理にはお金がかかります。収集車で運んだり、清掃センターで燃やしたりするためです。1年間のごみ処理にかかる費用は……およそ**19億5千万円**(※平成27年度)  
市民1人あたりに換算すると……およそ**1万3500円**(※平成27年度)

ごみ処理のお金には税金が使われています。ごみの量が減れば、ごみ処理に必要なお金も減り、その分をほかの目的に使うことができます。

道路の補修



福祉の充実



運動施設の整備



など

例えば……ひとりひとりが1日におにぎり  
1個分(100グラム)のごみを減らしたら



1年間のごみ処理にかかる費用を  
およそ**1億7千万円減**らすことができます。

また、市ではごみの更なる減量化とリサイクル推進に向け、平成30年10月にごみ処理有料化の導入を目指しています。

## 実際にごみの減量に取り組んでみよう

### ◎ 例えばこんな方法で……

- ・ 生ごみを減らそう  
買った食べ物を使い切る、食べ残しをせず食べきる、ごみ出しする前に水を切る
- ・ ごみは小さくして出そう  
重ねる・つぶす・ひねる・破くなど。使用のごみ袋を減らすことができます
- ・ 使い捨てをせず、くり返し使えるものを使おう  
マイバック、水筒、マイ箸など。ごみの元となるものを減らしましょう。
- ・ ごみを分別して、リサイクルしよう  
きちんと分別することで資源になるごみがあります。ごみはルールを守って正しく出しましょう。

### ◎ 活用してください

- ・ 生ごみ処理容器  
生ごみを堆肥として自家処理します。市では生ごみ処理容器の購入費補助を行っていますので、詳しくはお問い合わせください。
- ・ 小型家電回収ボックス  
含有金属を回収し、リサイクルする小型家電リサイクルに協力しましょう  
※設置場所…各地区公民館、市内カスミ各店(高津店を除く)、ジョイフル本田荒川沖店



これから暑くなり、水分の多く重い果物や野菜などの生ごみが多く出る季節となっていきます。ここで紹介した方法以外にも、自分でできる範囲のちょっとした工夫で、ごみの更なる減量に取り組んでみましょう。